

## 健康・福祉

### 高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期接種について

肺炎は、日本の死因の第3位で、亡くなる方のほとんどが高齢者に集中しています。特に、加齢とともに免疫力が低下すると肺炎球菌感染症にかかりやすくなります。

今年度（4月から来年3月まで）の定期接種の対象者は、次の誕生日の方と60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に重度の障害を有する方などです。対象になっている方は、この機会に接種しましょう。

#### 平成29年度の対象者

65歳	昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生
70歳	昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生
75歳	昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生
80歳	昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生
85歳	昭和 8年4月2日生～昭和 9年4月1日生
90歳	昭和 3年4月2日生～昭和 4年4月1日生
95歳	大正12年4月2日生～大正13年4月1日生
100歳	大正 7年4月2日生～大正 8年4月1日生

\*過去に任意接種されたことのある方は対象となりません。

¥12,000円

予約 町内の各医療機関へ直接ご予約

のうえ、接種してください。

※町外での接種希望、費用減免についてはホームページをご覧ください。健康増進課へお問い合わせください。

問 健康増進課(保健福祉センター内)  
☎738-3813

### 「きょうきヘルシーキッチン教室」のお誘い

健康につながる知識や食事の摂り方を学び、季節にちなんだ行事や旬の食材をもとに食事作りを楽しみ、いつまでも元気な身体をめざしましょう。

時 6月1日・15日、7月6日・20日、8月3日・17日、9月7日・21日(いずれも金曜日全8回)

午前10時～午後0時30分

所 保健福祉センター  
対 65歳以上で食と健康に関心のある方

内 講話・調理実習

料 1回300円

持 筆記用具・エプロン・三角巾・手拭きタオル・ふきん・お茶・お箸・上靴

員 25名程度

受付開始 5月1日(火)  
申 問 保健福祉センター  
☎738-3813

### 4月1日より妊娠届出の受付(母子健康手帳の交付)が保健福祉センターのみになります

町では妊娠・出産・子育て期を安心して過ごせるように、保健福祉センターの助産師、保健師などがお手伝いしています。今後は妊娠届出の際にお一人お一人とお会いして、妊娠中のこと、出産までの準備などのプランを一緒に考えていきたいと思っております。妊娠届出の受付(母子健康手帳の交付)は保健福祉センターで行います。

問 健康増進課(保健福祉センター内)  
☎738-3813



## 毎月25日はウォーキングデー

4月より住民団体の事業に移行しています。参加費100円(保険・事務費代)が必要となります。

健康寿命の延伸を目指して、楽しくみんなで一緒に歩きませんか。

### 第42回 4月25日(水)

#### 新緑の水道みちを歩く

集合場所=保健福祉センター前 集合時間=午前9時30分

所要時間=2時間 歩行距離=6km 歩数=8,000歩 ¥=100円(保険・事務費代)

雨天の場合=午前9時の時点で気象に関する警報が発令されていれば中止します。

問=代表 田中 ☎090-1951-0692

健康増進課(保健福祉センター内) ☎738-3813



日本では乳がん患者が近年増えており、女性の12人に1人が乳がんにかかるといわれています。乳がんかマンモグラフィーによる乳がん検診により、乳がん死亡が減ることが示されています。受けられるようになりました。そこで乳がん検診について少し学んでみましょう。

# 腺専門医に聞きました!

## Q: 何才くらいに乳がんが多いのですか?

A: 日本人は40~50歳過ぎに乳がんになることが多いのですが、近年は60歳以降に乳がんになる方が増えています。20歳代では良性のしこりが多く、ほとんどの場合乳がんを心配する必要はありません。

## Q: マンモグラフィーで異常がなかったから、乳がんは大丈夫ですよね?

A: マンモグラフィーで異常がなかったからといって、乳がんが絶対ないとは言えません。10~20%の乳がんはマンモグラフィーでも見つけられないといわれています。また、ごく小さな乳がんは見つけるのが難しいです。しこりなどの症状に気が付けば、受診してください。

## Q: 胸が痛いのですが、乳がんではないかと心配です。

A: 乳がんがあるから胸が痛いという事はまずありません。もちろん、胸が痛いのが気になり乳がん検診を受けて乳がんがたまたま見つかることはあり得ますので、心配ならばあわてずに乳がん検診を受けてください。

## Q: マンモグラフィーは痛いのですか?

A: 月経前で乳房がはっていると痛く感じる場合があります。月経が終わるころに受けてもらうと痛みはましです。

## Q: 胸にしこりを感じるのですが・・・。

A: しこりなどの症状のある方は検診を待たずにすぐに乳腺専門医を受診してください。



最近乳がんのことをマスコミでよく目にするようになりました。身を守るために、乳がん検診による早期発見が重要です。マンモグラフィは平成30年度からは乳がん検診の個別検診でもマンモグラフィ

# 乳がん検診について乳

(回答者 医療法人啓明会 相原病院 理事長 相原智彦医師)

## Q:マンモグラフィを受けられないことがありますか?

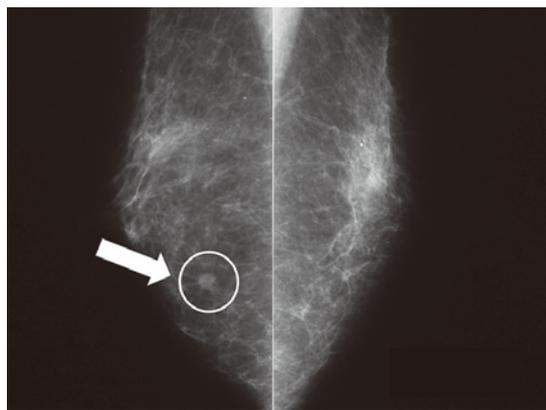
- A: ・ペースメーカーを入れている方  
・V-Pシャントを入れている方  
・現在、妊娠中の方  
・授乳中または卒乳して1年未満の方  
・豊胸手術の既往のある方

上記に当てはまる方はマンモグラフィを受けることはできません。

## Q:身内に乳がんがないから、乳がん検診は受けなくてもいいですか?

A:身内に乳がんがない乳がん患者さんがほとんどです。症状が無くても、40歳以上になったら定期的に検診を受けましょう。

## Q:マンモグラフィではがんはどのように写りますか?



A:このように白く写ります。これはマンモグラフィで見つかった早期の乳がんです。早期に見つかったため温存療法で治療ができました。



平成30年度の乳がん検診の詳細については同配の「成人の健康事業案内」をご確認ください。

問=健康増進課(保健福祉センター内)☎738-3813

## 4月1日より乳がん・子宮頸がん検診が一部変わりました

### ①乳がん検診（マンモグラフィー）が個別検診でも受診できるようになりました

これまでの乳がん検診は個別検診では視触診のみを実施していましたが、今年度より視触診のみの検診は終了し、マンモグラフィーを受けることができるようになりました。（集団検診では変わらずマンモグラフィーを受けることができます。）

また、国の指針の変更に伴い集団検診、個別検診のどちらも問診とマンモグラフィーの実施となり視触診は終了します。ただし、視触診は医師が必要と認めた場合に限り実施されることがあります。

マンモグラフィーは2年に1回の受診でがんの発見には効果がありますが、継続して受けることが大切です。

### ②乳がん検診の個別検診料金が変わりました

【個別検診（マンモグラフィー）料金】※集団検診の料金は変更ありません。

40歳～49歳…2,500円、50歳以上…2,000円

### ③対象者が変わりました（※対象外（奇数年齢）の方でも平成29年度未受診の方は集団検診のみ受診できます。）

#### 乳がん検診の対象者

【集団検診（隔年受診）】

- ・平成30年4月1日現在、35歳の女性
- ・平成30年4月1日現在、36歳以上かつ偶数年齢の女性

【個別検診（隔年受診）】

- ・平成30年4月1日現在、40歳以上かつ偶数年齢の女性

#### 子宮頸がん検診の対象者

【集団検診・個別検診（隔年受診）】

- ・平成30年4月1日現在、20歳以上かつ偶数年齢の女性

乳がん検診		子宮頸がん検診	
35歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生	20歳	平成9年4月2日～平成10年4月1日生
36歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日生	22歳	平成7年4月2日～平成8年4月1日生
38歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生	24歳	平成5年4月2日～平成6年4月1日生
40歳	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生	26歳	平成3年4月2日～平成4年4月1日生
42歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生	28歳	平成1年4月2日～平成2年4月1日生
44歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日生	30歳	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生
}		}	
2歳きざみ、上限年齢なし		2歳きざみ、上限年齢なし	

### 《乳がん検診・子宮頸がん検診の受診例》※どちらの検診も隔年受診

○…受診可または受診済（集団・個別どちらも可）、○（集団のみ）…集団検診のみ受診可

×…対象外または未受診



Aさんの場合（平成30年4月1日現在35歳）

年度	年齢	乳がん検診（マンモグラフィー）	子宮頸がん検診
平成29年度	34歳	×	○
平成30年度	35歳	○（集団のみ）	×
平成31年度	36歳	○（集団のみ）	○



Bさんの場合（平成30年4月1日現在47歳）

年度	年齢	乳がん検診（マンモグラフィー）	子宮頸がん検診
平成29年度	46歳	×	×
平成30年度	47歳	○（集団のみ）	○（集団のみ）
平成31年度	48歳	○	○



Cさんの場合（平成30年4月1日現在54歳）

年度	年齢	乳がん検診（マンモグラフィー）	子宮頸がん検診
平成29年度	53歳	○	○
平成30年度	54歳	○	○
平成31年度	55歳	×	×



Dさんの場合（平成30年4月1日現在61歳）

年度	年齢	乳がん検診（マンモグラフィー）	子宮頸がん検診
平成29年度	60歳	○	○
平成30年度	61歳	×	×
平成31年度	62歳	○	○

※その他、日程、料金など詳しくは同配の「成人の健康事業案内」をご覧ください。

問＝健康増進課（保健福祉センター内） ☎738-3813

## パイプハウスの設置等に補助金を交付します

豊能町まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプランにより農業・観光の充実が本町には不可欠であると示されたことから、農業を活性化していく一つの手段としてパイプハウスの設置等に補助金を交付します。

この事業は、パイプハウスの導入により年間を通して農産物の生産安定化及び品質の向上を図ることによる、農業経営の安定化並びに地域農業の振興と活性化に寄与することを目的とします。

**対**＝次のすべての要件を満たす施設とします。

- ①施設の設置者は豊能町内で農業に従事する者で、設置場所は豊能町内とし、今後営農を継続することが確実であること。
- ②設置しようとする施設は、50㎡以上とする。
- ③設置しようとする施設は、農業共済保険に加入すること。
- ④町内の朝市、直売所等への出荷を目的としたものであること。

**募集期間**＝4月2日（月）～

**補助対象経費**＝農業経営のためのパイプハウスを新規に設置する際の経費又は既設のパイプハウスの被覆（張替）を行う際の経費（ただし、資材の運搬費は含まない）

※新設は1人1施設まで

**補助金額**＝上限50万円（補助率50％）

※予算の範囲内での補助となります。

**審査方法**＝補助金の交付にあたっては条件、審査があります。

詳しくは、農林商工課に備え付けの募集要項または町ホームページをご覧ください。

**申・問**＝農林商工課 ☎739-3424

